



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学

2024年度 市民公開授業

国際医療福祉大学では、大学の一部の授業を「市民公開授業」として地域の方に公開しています。

募集要項

【開講科目】

総合講義（現代社会をどう見るか） [全7回]

【科目概要】

いまこの時代に生きる私たちはどのような生き方やあり方が求められるのでしょうか。「現代社会をどう見るか」を共通のテーマとして、外部の著名人や本学所属の経験豊富な教員が、主に日本や世界における課題・問題などについて講義を行います。各講師の広い視野から多角的多面的に物事を考えようとする姿勢や正しく判断する力、客観的に分析する力を学んでいきましょう。

【開講期間】

10月28日（月） ▶ 12月23日（月）

【場所】

F棟1階101教室

【受講料】

無料

【申込方法】

- ①オンラインからお申込の場合
右記QRコードからお申込ください。
- ②本紙に添付の申込用紙を使用される場合
大学教務課窓口へ持参していただくか、郵送もしくはFAXでお申込ください。
※申込用紙は大学教務課窓口にあるほか、大学HP <https://otawara.iuhw.ac.jp> からも取得できます。
- ③当日のお申込も可能です。直接受付までお越しください。

【講義内容（全7回）】

※授業日程、内容などは変更になる場合があります。
担当講師は別紙をご確認ください。

1. (10/28) ストレスマネジメント～アスリートを参考に～
2. (11/11) グローバル時代をタフに生き抜くために
3. (11/18) パラリンピックの最前線
4. (11/25) 平和のために私たち一人ひとりができること
5. (12/2) 失敗が育む人と企業（仮）
6. (12/9) 元・財務官が語る最近の国際情勢
7. (12/23) これから求められる医療人とは？※オンライン受講日

※オンライン受講日は、講師がオンラインシステムを通じて、学外から講義の生配信をいたします。
12月23日は講師が学内の教室にいませんので、ご了承ください。

■お問い合わせ先 国際医療福祉大学 教務課（担当：薄井・上田）

TEL：0287-24-3209 FAX：0287-24-3100 URL：<https://otawara.iuhw.ac.jp/index.html>

< 講 師 紹 介 >

第1回 10月28日（月） 16:20～17:50

**ストレスマネジメント
～アスリートを参考に～**

国際医療福祉大学大学院 副大学院長

伊豫 雅臣 教授

1984年3月千葉大学医学部を卒業。2000年6月から2024年3月まで千葉大学大学院医学研究院精神医学教授、2005年4月から2024年3月まで千葉大学社会精神保健教育研究センター長を務める。2024年4月より国際医療福祉大学大学院副大学院長、精神医療統括教授及び千葉大学名誉教授。医師、医学博士、精神保健指定医、精神科専門医・指導医。現在、厚生労働省社会保障審議会委員、千葉県認知症対策推進協議会会長、日本スポーツ精神医学会評議員、及びBリーグSCS推進チームのメンタルケアを担当し、幅広く活躍している。

アスリートは様々なストレスに晒されており、メンタル不調を呈する割合は一般の人たちよりも高いといわれています。最近、アスリートのメンタルヘルスに対する関心が高まっている。メンタル不調の予防やパフォーマンスの向上にストレスマネジメントが有効と考えられる。本講演では、アスリートのストレスの最適化について述べ、我々の普段のストレスマネジメントに参考にしていただきたい。

第2回 11月11日（月） 16:20～17:50

グローバル時代をタフに生き抜くために

元朝日新聞社 社長

木村 伊量 氏

早稲田大学政治経済学部卒業。朝日新聞ワシントン特派員、政治部長、東京本社編集局長、ヨーロッパ総局長などを経て、2012年に代表取締役社長に就任した。2014年に英国エリザベス女王から大英帝国名誉勲章（CBE）を受章。2016年英セインズベリー日本藝術研究所シニア・フェロー。現在、本学特任教授を務める。近著に『私たちはどこから来たのか 私たちは何者か わたしたちはどこへ行くのかー三酔人文明究極問答ー』『遥かなるリコ』がある。

第3回 11月18日（月） 16:20～17:50

パラリンピックの最前線

読売新聞東京本社編集局運動部取材班 次長

パリ・パラリンピック取材班担当デスク

畔川 吉永 氏

1971年生まれ。読売新聞東京本社編集局運動部次長。

1996年一橋大学社会学部卒業、同年読売新聞社に入社。

静岡、浜松支局などを経て2002年より運動部。ブラジル・リオデジャネイロ支局（2013～16年）勤務後に運動部に復帰し現職。この間、2010年～2011年に英・ロンドン大学バークベック校に留学し、11年同校で修士号（スポーツマネジメント&フットボールビジネス）取得。

運動部での取材担当

プロ野球、サッカー、五輪競技、パラリンピックなど障害者競技ほか。五輪は2008年北京大会以降、夏季冬季計5大会、パラリンピックは4大会を現地で取材。ほか2014年サッカー・ワールドカップブラジル大会など。

第4回 11月25日（月） 16:20～17:50

平和のために私たち一人ひとりが できること

元国際協力機構 (JICA) 上級審議役

戸田 隆夫 氏

京都大学法学部卒業後、JICA（現独立行政法人国際協力機構）に入職。平和構築支援室長、バングラデシュ事務所長、人間開発部長、上級審議役（国際保健、人間の安全保障）、理事長特別補佐等歴任。職務の傍ら、東京大学新領域創成科学研究科にて、環境、平和と開発の相関を踏まえた国際協力に関する研究により修士（優秀論文賞受賞）、名古屋大学大学院国際開発研究科にて人間の安全保障の開発援助における主流化の研究により博士号（学術）取得。

40年近く世界各地の開発に携わってきた経験を活かし、日本を含む世界中のこどもたちがつながり、平和な未来を共創していくことを支援するために、昨年、特定非営利活動法人Forum2050を立ち上げた。

第5回 12月2日（月） 16:20～17:50

失敗が育む人と企業（仮）

株式会社りそなホールディングス

前会長

東 和浩 氏

1982年上智大学経済学部卒業後、りそなグループに入社。

2003年に実質国有化されて以降は財務部長を長く務め、ピーク時は3兆円に膨らんだ公的資金の返済プランを主導した。

2013年にりそなホールディングス、りそな銀行社長に就任。社長在任中の2015年には公的資金を完済し、2020年～2022年にかけて会長を務めたのち、現在はシニアアドバイザー。

その他、大阪商工会議所副会頭、SOMPOホールディングス社外取締役、本田技研工業社外取締役、いずれも現職。

第6回 12月9日（月） 16:20～17:50

元・財務官が語る最近の国際情勢

元財務官

国際医療福祉大学

山崎 達雄 特任教授

東京大学法学部卒業。1980年大蔵省（現財務省）入省。

外務省在フランクフルト日本国総領事館領事、JBIC開発金融研究所主任研究員（在シンガポール）、金融庁総務企画局参事官（競争力強化・国際担当）、国際局長を歴任。2014年より財務官を務めた後、2015年に退官。現在は本学特任教授を務める。

第7回 12月23日（月） 16:20～17:50

これから求められる医療人とは？

国際医療福祉大学

鈴木 康裕 学長

慶應義塾大学医学部卒業。医学博士。米国ハーバード大学大学院公衆衛生研究科で2つの修士号を取得し、WHO（世界保健機関）局長、（初代）厚生労働省医務技監を歴任。

2002年から2005年まで、栃木県に出向し、保健医療監、保健福祉部長を歴任。

2021年より国際医療福祉大学副学長・教授を務め、2022年4月より学長に就任。

2022年12月には、WHO執行理事に就任。